

一般会計補正予算

幼児教育・保育無償化給付（未移行私立幼稚園）事業費
 介護施設等整備事業費補助金
 施設管理費（小・中学校）

1億6092万2千円
 1400万円
 235万円
 など

令和元年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1億51万9千円を追加し、総額を309億9179万4千円とするもので、全員賛成により原案のとおり可決されました。

主な質疑

過誤納金還付金等費

幼児教育・保育無償化給付（未移行私立幼稚園）事業費

幼稚園では、今年度、月額保育料の増額はされていないが、教材代などの値上げにより、来年度から月額保育料の増額を検討しているという。

問 保護者への説明は行き届いているか。

教育部長 対象者全てに複数回の案内を送付しており、説明は行き届いていると考えている。

介護施設等整備事業費補助金

施設管理費（小・中学校）

問 どのような整備への補助か。

問 小中学校へのエアコン設置で児童生徒の声は、教育部長 教職員を通じて快適になったと喜んでいると報告を受けている。

問 増額補正の理由は。

総務部長 市内法人1社による海外の子会社の所得計上誤りと外国税額控除額の控除漏れが判明し、計633万200円の還付が必要となった。そして、今後の決算見込み額を算出した結果、550万円の不足となったため。

問 未移行私立幼稚園

【注】は何力所で、対象者は何人か。

教育部長 令和元年10月1日現在で19園、886人。

問 就園奨励費補助金の扱いは。

教育部長 令和元年9月までは補助を実施。10月からは、未移行私立幼稚園に通う全園児を対象とした幼児教育・保育無償化給付事業開始により廃止。

【注】未移行私立幼稚園

：平成27年度からスタートした子ども・子育て新制度に移行していない幼稚園。



福祉部長 地域密着型サービ事業所の開設準備が対象。ここでは、在宅において日中・夜間を通じ、訪問介護と訪問看護を密接に連携しながら、短時間の定期巡回型訪問と通報システムによる24時間随時の対応を行う定期巡回・随時対応型訪問介護看護が提供される。

採決結果

全員賛成により、原案のとおり可決。